

ワイヤレスアクセスポイント(WAP)のWebベースユーティリティへのアクセス

目的

アクセスポイントのWebベースユーティリティは、使いやすいグラフィカルユーザインターフェイス(GUI)であり、デバイスの可能な機能と設定をすべて含んでいます。WAPのWebベースのユーティリティにアクセスすると、ネットワーク管理者はデバイスのパフォーマンスを向上させるために設定または設定を変更できます。

この記事では、WAPのWebベースのユーティリティにアクセスする方法について説明します。

該当するデバイス

- WAP100シリーズ
- WAP300シリーズ
- WAP500シリーズ

[Software Version]

- 1.0.6.5 — WAP121、WAP321
- 1.0.2.8 — WAP131、WAP351
- 1.0.1.7 — WAP150、WAP361
- 1.3.0.3 — WAP371
- 1.2.1.3 — WAP551、WAP561
- 1.0.0.17 — WAP571、WAP571E

Webベースユーティリティへのアクセス

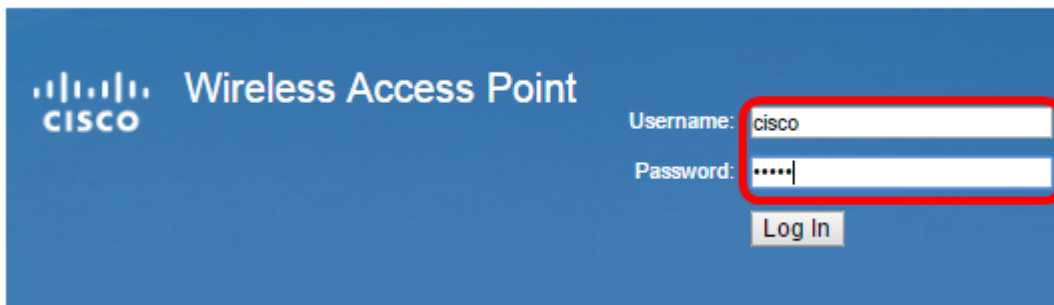
ステップ1: Webブラウザを起動し、アドレスバーにWAPのIPアドレスを入力します。

注：WAPのIPアドレスがわからない場合は、Cisco FindIT Discovery ToolまたはCisco FindIT Network Managementツール（これらのアプリケーションがネットワークにインストールされている場合）を使用できます。これらのアプリケーションは、ネットワーク内のアクセスポイントやその他のシスコデバイスのIPアドレスやその他の情報を確認するのに役立ちます。詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

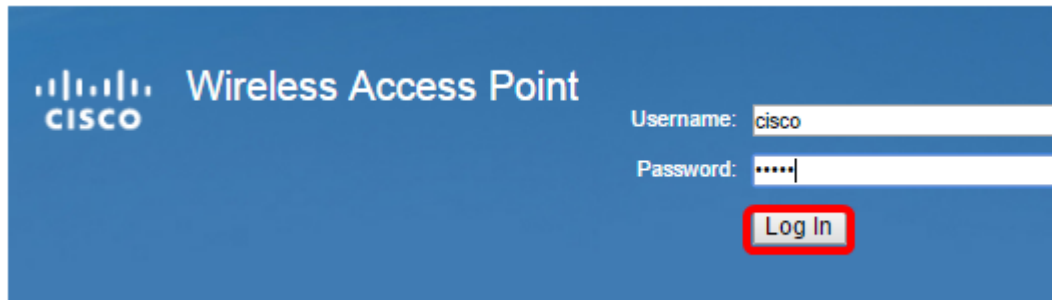


注：この例では、Ciscoアクセスポイント(192.168.1.245)のデフォルトIPアドレスが使用されています。

ステップ2：認証ウィンドウで、WAPのユーザ名とパスワードをそれぞれ[Username]フィールドと[Password]フィールドに入力します。



注：シスコアクセスポイントのデフォルトのユーザ名とパスワードはcisco/ciscoです。
ステップ3:[ログイン]をクリックします。



これで、アクセスポイントのWebベースのユーティリティに正常にアクセスできました。

注：アクセスポイントのIPアドレス、ユーザ名、またはパスワードを忘れた場合は、デバイスをリセットして、デフォルトのIPアドレスとログインクレデンシャルを使用してWebベースユーティリティにアクセスできます。詳しくは、[ここをクリックしてください](#)。